

外来(入院まで)		月日	/	/	/	/	/ ~ /	/	/	創の治りが順調であれば退院です	外来	以後日常生活・就業に制限はありません
			手術前日	手術当日	1日目	2日目	3~4日目	5日目			退院後初の受診日	
			入院					退院			病理検査の結果をお話します。 結果によっては追加の治療が必要になることがあります。	
<p>手術に際してリスクのない方</p> <p>手術に際してリスクのある方</p> <p>入院前検査センター</p> <p>手術を受けるための検査</p> <p>手術を受けるための検査 + 他の診療科への受診</p> <p>検査結果の確認</p> <p>耳鼻咽喉科への受診は不要です。 異常があればご連絡しますので再来下さい。他の診療科を受診していただきます。</p> <p>耳鼻科外来の再診があります。 結果によってはさらに他の診療科を受診していただいたり、手術が延期または中止となる場合があります。</p> <p>麻酔科診察 全身麻酔について説明いたします。</p> <p>入院日までお待ちください。 入院係から入院の連絡があります。</p> <p>入院の準備として下記の点に御注意下さい。</p> <p>【お薬】 常用している薬は入院中も継続しますので、持参して下さい。</p> <p>【行動】 指輪・つけ爪・マニキュア・ペディキュアは入院前にとっておいて下さい。</p>		検査			血液検査をします		退院おめでとうございます 					
		お薬	眠れない場合、眠り薬をお渡しします。	9時からの手術以外、朝から点滴をします。手術中と術後に化膿止めの点滴があります。 	化膿止めの飲み薬があります。診察後に点滴を抜きます。 	きちんとのみましょう →						
		治療・処置	必要時、首の毛ぞりをします。(耳下腺の手術の場合は耳の周りを散髪して下さい。) 	8時まで手術用の衣服に着替えておいて下さい。(中は下着のみです。) 	8階西病棟の診察室で毎日診察をします。診察までに創に髪がかからないように整えましょう。 		創のシールを医師がはがします。傷跡をきれいにするために以後テープをはっていただきます。					
		行動	制限はありません。 	朝、歯みがきと洗面をしましょう。男性はひげそりをしましょう。 	制限はありません。 	管が抜けるまでは調子がよければ身体を拭くことができます。管が抜けた日は腰から下のシャワーができます。その翌日以降は洗髪・全身のシャワーができます。 	創に問題がなければ入浴ができます。 					
		食事	手術前の飲食制限については、麻酔科医の指示に従って下さい。	翌朝まで飲食できません。 	お粥食が出来ます。 	手術前の食事にもどります。						
		説明・指導	看護師より入院生活についてお話しします。 主治医より手術説明をします。(家族の方もお越しください。) 術後のお薬の飲み方について薬剤師から説明があります。 麻酔科医の診察があります。	ご家族の方は手術予定時間の1時間前に来院して下さい。 手術中は家族の方が貴重品の管理をしておいて下さい。	お薬の飲み方について説明をします。整髪が不安な方は看護師がお手伝いします。	テープの貼り方について看護師が説明いたします。						

*この用紙は入院時に必ず持参して下さい